



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社 日阪製作所 上場取引所 東
コード番号 6247 URL <https://www.hisaka.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 竹下 好和
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部本部長 (氏名) 波多野 浩史 TEL 06-6363-0007
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	16,520	6.2	851	△16.7	1,146	△16.7	814	△9.2
2023年3月期第2四半期	15,555	11.4	1,021	45.7	1,375	46.8	897	30.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,025百万円 (79.7%) 2023年3月期第2四半期 1,126百万円 (18.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	28.90	—
2023年3月期第2四半期	31.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	73,468	58,152	78.8	2,051.41
2023年3月期	70,977	56,302	79.1	1,992.64

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 57,885百万円 2023年3月期 56,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 創立80周年記念配当 5円00銭
2023年3月期 期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 創立80周年記念配当 5円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	△3.2	1,600	△16.3	2,000	△16.4	1,300	△36.3	46.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2023年11月14日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	32,732,800株	2023年3月期	32,732,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	4,515,246株	2023年3月期	4,551,198株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	28,194,346株	2023年3月期2Q	28,156,152株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足資料は、2023年11月14日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報（IR情報）	12
(1) セグメント別売上高	12
(2) セグメント別受注高及び受注残高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

東欧や中東における地政学的リスクの高まりや欧米におけるインフレの長期化、金融引き締め継続など当第2四半期連結累計期間における世界経済は緩やかな減速基調で推移しました。また、新型コロナウイルス感染症が5類へ引き下げられたことなどから、個人消費やインバウンド消費が回復するなど国内経済は底堅く推移しているものの、物価上昇の長期化などにより先行き不透明な状況が続いています。

このような経済環境の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの受注高は、熱交換器事業及びプロセスエンジニアリング事業が好調に推移したことにより、前年同期に比べ19.9%増加し20,107百万円となりました。

売上高は、熱交換器事業及びバルブ事業が好調に推移したことにより、前年同期に比べ6.2%増加し16,520百万円となりました。

利益面では、原材料価格の高騰や不採算案件の引当など、熱交換器事業やプロセスエンジニアリング事業において利益率が悪化したことなどにより、営業利益は前年同期に比べ16.7%減少し851百万円となり、経常利益は前年同期に比べ16.7%減少し1,146百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ9.2%減少し814百万円となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、中東地域においてプレート式熱交換器のメンテナンスサービスを実施している「HISAKA MIDDLE EAST CO., LTD.」を連結の範囲に含めています。また、セグメントは「熱交換器事業」としています。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

『熱交換器事業』

熱交換器事業は様々な産業で不可欠となる、流体の加熱・冷却を行うプレート式熱交換器などを製造・販売する事業です。

受注高は、前年同期に比べ26.2%増加し8,841百万円となりました。電力や空調向けの中小型汎用品、新造船の需要拡大による船舶向けが好調に推移したほか、エネルギー関連の大口プラント案件を受注したことなどにより増加となりました。

売上高は、前年同期に比べ9.8%増加し7,186百万円となりました。半導体や電力向けなどの中小型汎用品、豊富な受注残によりメンテナンスが好調に推移したことで増収となりました。

セグメント利益は、原材料価格の高騰による不採算案件の引当などから、前年同期に比べ11.3%減少し543百万円となりました。

『プロセスエンジニアリング事業』

プロセスエンジニアリング事業は、レトルト食品などの調理殺菌装置、医薬品の滅菌装置や培養装置及び繊維製品の染色仕上機器などを製造・販売する事業です。

受注高は、前年同期に比べ23.2%増加し8,708百万円となりました。前年同期に受注した海外大口案件の反動や国内更新需要の減少により染色仕上機器が低調となったものの、食品機器において殺菌装置などの大口案件、飲料水関連のプラント案件などを受注したほか、医薬機器でも培養関連のプラント案件を受注したことなどにより増加となりました。

売上高は、前年同期に比べ2.0%増加し6,805百万円となりました。前年度の受注減に加え、食品機器において顧客の設備投資の延期や部品の調達難から納期が後ろ倒しとなる案件があったものの、医薬機器において培養関連の大口案件などがあり増収となりました。

セグメント利益は、原材料価格の高騰などにより、前年同期に比べ68.3%減少し76百万円となりました。

『バルブ事業』

バルブ事業は、様々な流体の制御に使われるボールバルブなどを製造・販売する事業です。

受注高は、前年同期に比べ5.1%減少し2,511百万円となりました。二次電池や半導体関連分野向けが好調に推移したものの、前年同期に受注した海外大口案件の反動減があったほか、引き合いが好調だった前年同期と比較して短納期品の受注が低調となったことなどにより減少となりました。

売上高は、前年度に比べ8.4%増加し2,483百万円となりました。受注が好調な二次電池や半導体関連分野向けが好調に推移したほか、化学向けに大口案件を納入したことなどにより増収となりました。

セグメント利益は、売上が増加したことなどにより、前年同期に比べ5.8%増加し245百万円となりました。

『セグメント別業績』

(単位：百万円／(%) 前年同期比増減率)

	熱交換器事業	プロセスエンジニアリング事業	バルブ事業	その他事業
受注高	8,841 (26.2%)	8,708 (23.2%)	2,511 (△5.1%)	45 (△6.9%)
売上高	7,186 (9.8%)	6,805 (2.0%)	2,483 (8.4%)	45 (△6.9%)
セグメント損益	543 (△11.3%)	76 (△68.3%)	245 (5.8%)	33 (△6.8%)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は73,468百万円となり、前連結会計年度末70,977百万円から2,490百万円の増加となりました。

これは、現金及び預金6,572百万円等の減少があったものの、建設仮勘定5,187百万円や投資有価証券1,560百万円等の増加が上回ったことによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は15,316百万円となり、前連結会計年度末14,675百万円から640百万円の増加となりました。

これは、契約負債431百万円等の減少があったものの、仕入債務647百万円や繰延税金負債525百万円等の増加が上回ったことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は58,152百万円となり、前連結会計年度末56,302百万円から1,850百万円の増加となりました。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益814百万円の計上やその他有価証券評価差額金1,107百万円等の増加があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、本日(2023年11月14日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,865	8,293
受取手形	906	851
売掛金	6,985	7,425
電子記録債権	2,582	3,126
商品及び製品	2,685	3,271
仕掛品	4,909	4,581
原材料及び貯蔵品	2,299	3,128
その他	199	252
貸倒引当金	△160	△9
流動資産合計	35,274	30,921
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,581	5,436
機械及び装置（純額）	1,441	1,425
土地	7,299	7,339
建設仮勘定	4,644	9,831
その他（純額）	595	693
有形固定資産合計	19,562	24,726
無形固定資産		
ソフトウェア	214	176
のれん	79	68
その他	218	293
無形固定資産合計	512	538
投資その他の資産		
投資有価証券	13,284	14,845
退職給付に係る資産	1,406	1,479
その他	937	957
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	15,628	17,282
固定資産合計	35,703	42,547
資産合計	70,977	73,468

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,152	3,539
電子記録債務	2,182	2,443
未払法人税等	509	208
契約負債	3,456	3,025
製品保証引当金	259	217
賞与引当金	832	716
その他	1,513	1,842
流動負債合計	11,907	11,993
固定負債		
繰延税金負債	2,532	3,057
退職給付に係る負債	148	172
その他	86	93
固定負債合計	2,767	3,323
負債合計	14,675	15,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150	4,150
資本剰余金	8,818	8,820
利益剰余金	40,501	40,941
自己株式	△3,923	△3,892
株主資本合計	49,546	50,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,022	7,130
繰延ヘッジ損益	△1	△34
為替換算調整勘定	319	573
退職給付に係る調整累計額	267	196
その他の包括利益累計額合計	6,609	7,866
非支配株主持分	146	266
純資産合計	56,302	58,152
負債純資産合計	70,977	73,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	15,555	16,520
売上原価	11,747	12,866
売上総利益	3,807	3,654
販売費及び一般管理費	2,785	2,803
営業利益	1,021	851
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	221	223
持分法による投資利益	19	18
為替差益	102	47
その他	24	18
営業外収益合計	372	314
営業外費用		
支払利息	0	0
手形売却損	0	0
休止固定資産維持費用	15	16
その他	1	1
営業外費用合計	18	18
経常利益	1,375	1,146
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	—	33
特別利益合計	0	34
特別損失		
固定資産除売却損	71	34
工場等移転費用	—	28
80周年記念行事費用	35	—
特別損失合計	107	63
税金等調整前四半期純利益	1,269	1,118
法人税、住民税及び事業税	248	198
法人税等調整額	124	97
法人税等合計	373	295
四半期純利益	896	823
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に 帰属する四半期純損失(△)	△1	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	897	814

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	896	823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65	1,106
繰延ヘッジ損益	△19	△33
為替換算調整勘定	213	206
退職給付に係る調整額	△27	△70
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△7
その他の包括利益合計	230	1,201
四半期包括利益	1,126	2,025
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,129	2,017
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,269	1,118
減価償却費	518	536
のれん償却額	11	11
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△151
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2	△41
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	△117
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△108	△175
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	△1
受取利息及び受取配当金	△226	△230
支払利息	0	0
為替差損益 (△は益)	△89	△56
持分法による投資損益 (△は益)	△19	△18
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△33
固定資産除売却損益 (△は益)	70	33
工場等移転費用	—	28
80周年記念行事費用	35	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△625	△848
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,677	△970
仕入債務の増減額 (△は減少)	292	647
前受金の増減額 (△は減少)	438	△489
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△6	△177
未収入金の増減額 (△は増加)	△6	30
その他	△165	95
小計	△268	△811
利息及び配当金の受取額	226	230
利息の支払額	△0	△0
工場等移転費用の支払額	—	△0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△488	△526
営業活動によるキャッシュ・フロー	△531	△1,108
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△65	△65
定期預金の払戻による収入	165	568
長期預金の預入による支出	△0	△0
長期預金の払戻による収入	500	—
固定資産の取得による支出	△1,292	△5,269
固定資産の売却による収入	0	1
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	—	54
短期貸付金の増減額 (△は増加)	—	△0
保険積立金の積立による支出	△2	△41
保険積立金の解約による収入	11	43
その他	3	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△681	△4,711

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1	△1
リース債務の返済による支出	△5	△5
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△420	△560
非支配株主への配当金の支払額	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△432	△572
現金及び現金同等物に係る換算差額	101	96
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,543	△6,296
現金及び現金同等物の期首残高	16,141	13,871
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	227
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,598	7,802

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、HISAKA MIDDLE EAST CO., LTD. の重要性が増したことにより、同社を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,542	6,673	2,291	15,506	48	15,555
セグメント利益	613	240	231	1,085	36	1,121

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、発電事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,085
「その他」の区分の利益	36
のれんの償却額	△11
全社費用(注)	△64
棚卸資産の調整額	1
その他の調整額	△25
四半期連結損益計算書の営業利益	1,021

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,186	6,805	2,483	16,475	45	16,520
セグメント利益	543	76	245	865	33	898

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、発電事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	865
「その他」の区分の利益	33
のれんの償却額	△11
全社費用（注）	△58
棚卸資産の調整額	△2
その他の調整額	24
四半期連結損益計算書の営業利益	851

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報（IR情報）

(1) セグメント別売上高

(単位：百万円)

項目	前四半期 2022年4月～2022年9月		当四半期 2023年4月～2023年9月		増減金額	前年同期比	(参考) 前連結会計年度 2022年4月～2023年3月	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
熱交換器	(1,511) 6,542	(9.7 %) 42.1	(1,718) 7,186	(10.4 %) 43.5	(207) 644	(113.7 %) 109.8	(3,286) 13,418	(9.7 %) 39.4
プロセス エンジニアリング	(1,222) 6,673	(7.9) 42.9	(1,597) 6,805	(9.7) 41.2	(374) 132	(130.6) 102.0	(2,700) 15,869	(7.9) 46.6
バルブ	(308) 2,291	(2.0) 14.7	(323) 2,483	(1.9) 15.0	(15) 191	(105.0) 108.4	(822) 4,696	(2.4) 13.8
その他	(-) 48	(-) 0.3	(-) 45	(-) 0.3	(-) △3	(-) 93.1	(-) 90	(-) 0.2
合計	(3,042) 15,555	(19.6) 100.0	(3,639) 16,520	(22.0) 100.0	(597) 965	(119.6) 106.2	(6,809) 34,074	(20.0) 100.0

注. ()は海外売上高で内書であります。

(2) セグメント別受注高及び受注残高

(単位：百万円)

項目	前四半期 2022年4月～2022年9月		当四半期 2023年4月～2023年9月		増減金額	前年同期比	(参考) 前連結会計年度 2022年4月～2023年3月		
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比	
受注高	熱交換器	(1,694) 7,006	(10.1 %) 41.8	(3,237) 8,841	(16.1 %) 44.0	(1,543) 1,835	(191.1 %) 126.2	(3,449) 14,059	(10.0 %) 40.6
	プロセス エンジニアリング	(2,012) 7,069	(12.0) 42.1	(441) 8,708	(2.2) 43.3	(△1,571) 1,638	(21.9) 123.2	(3,015) 15,536	(8.7) 44.9
	バルブ	(541) 2,646	(3.2) 15.8	(448) 2,511	(2.2) 12.5	(△92) △134	(82.9) 94.9	(879) 4,934	(2.5) 14.2
	その他	(-) 48	(-) 0.3	(-) 45	(-) 0.2	(-) △3	(-) 93.1	(-) 90	(-) 0.3
	合計	(4,248) 16,771	(25.3) 100.0	(4,128) 20,107	(20.5) 100.0	(△120) 3,336	(97.2) 119.9	(7,344) 34,621	(21.2) 100.0
受注残高	熱交換器	(1,890) 4,673	(9.5 %) 23.5	(3,750) 6,865	(16.2 %) 29.6	(1,859) 2,191	(198.3 %) 146.9	(1,871) 4,850	(9.7 %) 25.2
	プロセス エンジニアリング	(2,954) 13,788	(14.8) 69.3	(1,323) 14,962	(5.7) 64.5	(△1,630) 1,173	(44.8) 108.5	(2,478) 13,059	(12.9) 67.9
	バルブ	(394) 1,444	(2.0) 7.2	(343) 1,356	(1.5) 5.9	(△51) △88	(87.1) 93.9	(218) 1,327	(1.1) 6.9
	その他	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -
	合計	(5,239) 19,906	(26.3) 100.0	(5,417) 23,184	(23.4) 100.0	(177) 3,277	(103.4) 116.5	(4,568) 19,237	(23.7) 100.0

注1. ()は海外受注高及び海外受注残高で内書であります。

2. 「熱交換器」の当四半期末の受注残高は、当四半期末より連結の範囲に含めたHISAKA MIDDLE EAST CO., LTD.の当第2四半期累計期間末の受注残高を含めて表示しており、前連結会計年度の受注残高から当四半期の売上高、受注高を加味した金額とは一致しません。